

令和2年度 予算を問う

総括質疑 予算特別委員会

予算特別委員会では、2月25日、26日、27日、28日の4日間、22人の委員が予算全般について質疑を行いました。



一般会計歳入歳出予算に対する付帯意見

- ・予算の執行に当たっては、予算審査の中での指摘を踏まえ、今後厳しさが予測される区財政を鑑み、新規・拡充事業において執行の規模や時期について区民生活に影響を与えない範囲での大胆な経費の削減に努められたい。
- ・また、新型コロナウイルス感染症の影響による経済情勢に配慮し、十分に対応できる予算執行とされたい。
- ・新規事業の立ち上げにおいては、庁内で十分な議論と調整を行い、意思決定のプロセスを明確にした上で、議会への十分な説明をされたい。
- ・高度な専門性を必要とする外部人材をアドバイザー等の形で採用するにあたっては、庁内での十分な議論と議会への速やかな報告をされた上で、進められたい。

施政方針説明



自由民主党議員 伊藤 正信

問 令和3年3月の基本計画策定では、区長残任期間も1年余りで、基本構想、基本計画だけで実績が見えない。もっと早く策定するべきでは。

答 区民合意のもとで策定する基本構想なので、対話により、中身についてもじっくり吟味をしている。

令和2年度予算(案)

問 一般財源規模が、元年度710億円から2年度750億円に拡大した理由は。

答 過去5年間の歳入決算額を踏まえ、地方消費税交付金の増額見込みを加味している。

問 シティプロモーション事業は、多額の経費をかけて大手広告会社に委託してきたが、これまでの効果とその検証は、

答 事業者、商店街等の連携や、区民等の情報発信が広がっていると認識している。効果の検証結果は、決算時に示したい。

問 広報アドバイザーや、基本計画策定支援等の外部委託が非常に多いが、なぜ増えたのか理由は。

答 広報は、高い技術を持つプロを活用することにより、効率的な業務改善を行える。

鍋横区民活動センター整備

問 地元の説明会などで出された意見は、どのような内容か。

答 現在の鍋横区民活動センターよりやや狭いことが、残念である等の意見があった。

問 鍋横地域、また商店街の中心の立地なので、地域交流スペースは必要である。ぜひ地元の意見を尊重し、反映してもらいたいと思うがどうか。

答 様々な制約もあるが、できる限り意見を伺い、反映させる方向で対応したい。

教育行政へのICT活用



公明党議員 木村 広一

問 学習指導要領改訂に合わせた区立小中学校のICT環境整備を要望してきた。予算で計画している内容は。

答 GIGAスクール構想を踏まえた教育情報化推進計画を策定する。

問 自宅と教室をネットワークでつなぎ、不登校児童・生徒に対する学習参加の機会を無償で提供する民間の事業等も含めた、遠隔教育による不登校対策を検討しては。

答 有効な手段のひとつと考えるが、自宅や学校に通信環境を整備する必要がある。GIGAスクール構想の進捗と合わせて検討したい。

高齢者対策など、従来の発想にはなかった新しい区民サービスも可能となる。これらのサービス活用を視野に入れた、通信環境の整備を検討しては。

答 多様な通信手段の特性や費用対効果を踏まえ、令和2年度改定を予定している中野区地域情報化推進計画の中で、区にとって最適なインフラ整備を検討したい。

区政情報の発信

問 教育大綱パンフレット作成委託の内容と詳細は。

答 令和2年度に改訂を予定しており、配布対象は区立小中学校の全児童・生徒及び教職員、部数は1万3千部、作成経費は約362万円である。

通信環境の整備と活用

問 区の通信環境は、地域BWAやローカル5G、LTEなど、環境条件や費用対効果に合わせてハイブリッドした体制が良いと考える。ローカル5Gと地域BWAを活用し、

ともに、中野の教育が目指す学校ICT整備や防犯カメラ、姿を共有したいと考えた。

東中野駅東口バリアフリー化



立憲民主党・無所属議員 酒井 たくや

問 令和2年度の取り組みは、民間開発の誘導を視野に、まちづくりの検討を行う。

答 平成27年度から様々な調査をしているが、進捗状況が見えず報告もない。多額の費用を投じて調査した成果物を、早急に報告すべきでは。

問 調査・検討結果は、J・R等関係者と調整し報告を行う。

財政運営の考え方

問 歳入にに応じて、歳出を予算編成時と執行時にコントロールする「基準となる一般財源規模」の考え方は評価する。歳入見合いで身の丈に合った予算編成をすることが重要である。見解は。

特定財源の取り漏れ

問 令和元年度予算で補助金の取り漏れがあったが内容は。

答 区民活動センター運営委員会の事業が厚生労働省の補助金の対象に該当し、申請していれば1800万円の補助金を獲得できたが、平成29・30年度は申請しなかった。

予算執行の統制

問 令和元年度予算より配当保留の考え方が無くなった。

答 国や都の政策動向を注視し、財源確保を徹底する。

補助金の取り漏れの原因

問 補助金の取り漏れの原因を分析し、どう改善するのか。

答 国や都の政策動向を注視し、財源確保を徹底する。

中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、J:COMチャンネル中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。

放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひ、ご覧ください。

中野区議会定例会(一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。

中野区議会ホームページURL

<http://kugikai-nakano.jp/>

【問合せ】区議会事務局

(電話03-3228-5585)

